

謹んで、聖寿の萬歳と皇室の弥栄を御祈念申し上げます。また、神宮に於かれましては、近づきました第六十二回式年遷宮諸祭事が滞りなく遂行されておりますことは、御同慶に存じ上げます。

平素は、当会の活動に対しまして、格別の御高配を賜りますこと厚く御礼申し上げます。

さて、鳥取県神道青年会は平成二十三年七月一日付

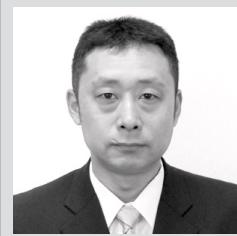
けをも以ちまして新役員が選任され、会長の大役をお預かりすることとなりました。素より浅学非才の身では、近づきました故、皆様方には何かと御迷惑をおかけするところは存じますが、微力ながら斯界興隆の為に力を尽くし、創立五十周年に向かって邁進していく所存でございます。

「伝統を未来へ」という主題をもとに、翠名工海老崎、次氏、宇津神社佐古健彦宮司の講習を受けた。

伝統を受け継いでいくことが、私の不手際により会長就任の御挨拶が遅れましたことをお詫び申し上げ、今

後の諸活動に対しまして、先輩諸兄、関係各位皆様方の御理解と御協力を賜りたく切に御願い申し上げます。

**御挨拶**  
鳥取県神道青年会  
会長 今岡 靖史



後の諸活動に対しまして、先輩諸兄、関係各位皆様方の御理解と御協力を賜りたく切に御願い申し上げます。

**第四十五回  
中国地区氏子青年  
神道青年合同研修会**

**伝統を未来へ**

六月二十三日、二十四日、

山口県岩国市で中国地区氏子青年合同研修会が行われた。

誠に簡単ではあります。が、私の不手際により会長就任の御挨拶が遅れましたことをお詫び申し上げ、今は平成二十三年七月一日付

# 鳥取神青通信

**第19号**

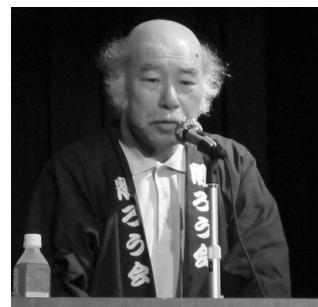
発行元  
鳥取県神道青年会  
編集  
西部青年神職会



第四十五回中国地区氏子青年・神道青年合同研修会 平成24年6月23日 於 岩国国際観光ホテル

りつつあると思う。しかし、古くから伝わる教えを説くことは、神職の成すべき姿であり、建築技術と同様なことがいえると感じた。

なったと思う。鳥取から山口までは遠いがまた訪れたいと思った。  
(門脇聖文)



海老崎桑次氏

また、佐古宮司の講義は、伝統を伝える一つの実践であると思った。正式参拝を行つた白山比咩神社の御神酒は神宮に奉納されたお米から出来ており、氏子さんたちに米作りの伝統を伝えることから神道を見つめなおしだ。

最後になるが、雨中での錦帯橋を渡るという中々出来ない体験をしたこと岩国城からの景色はよい思い出だ。

鳥取県神道青年会参加者



佐古健彦宮司



## 東部若葦会

若葦会では、十月二十八日に恒例の秋季研修会を鳥取県神社庁にて六名の参加者で実施いたしました。

聖神社宮司松田直也先生に前半は太鼓の指導を、後半は笛の指導をしていただきました。若葦会の相伝楽研修会で笛の研修を行うのはあまりないことで、今回は基本的な事項の確認に始まり、太鼓に対しての笛の入り方、笛を意識した太鼓の叩き方など普段にはないことも多く学ぶことができ、大変実りの多い研修会となりました。

相伝楽、特に太鼓は一人で叩くことがほとんどであるために徐々に悪い癖がついていきます。祭式と同じでやはり定期的に周りの神職に見てもらうべきで、もつといえれば研修会の場で講師の先生の指導を受けるべきだと思います。二十年後四十年後にも正しいものを身に付けていられるように、また自分の次の神職へ正しく教えられるように、我々青年神職はもっと研修会に参加して、常に自分を正しくしていきることが必要に思います。

(小田成範)



## 各単位の活動

### 中部青年神職会

平成二十四年一月二十八日、中部青年神職会は昭國神社社務所にて、舞楽研修を行いました。講師として成美神社の樅田脩介宮司に来ていただきました。講義と、実際に舞う演習という内容です。

講義では、「伯耆神樂の舞い」について聴講しました。全部で七種類の舞いがあるそうです。

「弓矢の舞」は伝承者がおらず、今日再現するのもまた自分の次の神職へ正しく教えられるように、我々青年神職はもっと研修会に参加して、常に自分を正しくしていきたいことが必要に思います。

「弓矢の舞」は伝承者がおらず、今日再現するのもまた自分の次の神職へ正しく教えられるように、我々青年神職はもっと研修会に参加して、常に自分を正しくしていきたいことが必要に思います。

基本である、初座の舞いは、「御座の舞い」に興味津々でしたが、今回は基本中の基本である、初座の舞いは、「御座の舞い」に興味津々でした。

散供の舞の所作を教えていただきました。

足もの動きの演習が主だったと言つてもよいでしょう。くるくると回転するため、どこから回りはじめてどこで止まるか、感覚をしっかりと保ちながら舞うこと容易ではありませんでした。ポイントを押さえながら、上半身の動きを確認するまでになりました。

最後に、櫃田宮司に剣の舞いの動きを見せていただきました。

個人的に、以前から舞いを学んでみたかった、という思いもあり、大変有意義な研修となりました。二月十日当会が奉仕した建国



## 西部青年神職会

祭（於湊神社）では初座・散供の舞いを奉納させていただきました。「舞った分だけ上達する！」さらに磨きをかけていきたいと思います。

（福田 靖）

去る六月十七日（日）、西部青年神職会の隔年事業である史跡めぐりを開催致しました。神社関係者また一般参加者も含め総勢三十四名の参加となりました。

今回の旅の目的地である宮島は、天橋立・松島とともに日本三景の一つとして有名です。また、安芸国一の宮である嚴島神社の主祭神は市杵島姫命・田心姫命、湍津姫命であり、天照大神と素戔鳴尊が誓約をされたときに御出現になつた神々です。昨年、大河ドラマで関心を集めめた平清盛にとって現在の姿に造営され、平成八年には、ユネスコの世界遺産にも登録されています。

個人的に、以前から舞いを学んでみたかった、という思いもあり、大変有意義な研修となりました。二月十日当会が奉仕した建国

今回ご参加いただいた安江禎晃宮司には不安定のバランスのなかで、この宮島（厳島）について丁寧に分かり易く御講義いただきました。誠に有難いことで厚く感謝申し上げます。

皆様の行いが良かつたのでしょうか。この日は天候にも恵まれました。鹿の歓迎を受けながら、いよいよ宮島に上陸。社殿や建築物などについてガイドの方に説明を受け、続いて社殿に入つてからは神職の方々にお世話になり、厳島神社に正式参拝をいたしました。次に大河ドラマに関連した平清盛館を訪れた後、昼食をとり、その後、自由散策といった行程でした。ここまでが、あつという間のことを感じられ、帰りは鹿に見送られながら、宮島を後にしました。私が、この地を訪れるのは二回目。神職となつてからは初めての訪問です。あらためて、その社殿のスケールの大きさは



から四月上旬頃に、時間をかけて三度目の訪問ができたらと思います。実際に、自らの目で見て感じることは、重要なこととthoughtっています。また、神職同士の親睦、一般参加の方々との交流といった意味においても大変有意義な会となりました。

(山根泰典)



## 新人会員紹介

氏名 大渕賢一  
住所 八頭郡八頭町  
奉務神社 澤神社  
日下部



今年度より、八頭郡八頭町の山間部の澤神社（旧八東町）他二十二社の禰宜として奉務することになりました大渕賢一です。

勤めは、鳥取赤十字病院で作業療法士としてリハビリをさせていただいております。年にぶんわからないことをいきました。四年間で基礎的な事は学びましたが、実践経験が少なくわからない事が沢山ありますが、鳥取県の神主として地元に貢献していきたいと思っています。

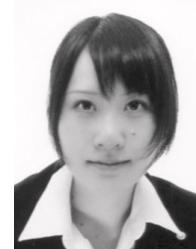
近年、国民の宗教離れであったり、皇室関連・災害等々考えていくべき問題が多い様に思います。こういった問題を解消するにはどうかかけすると思いますが、ご教授を宜しくお願ひいたします。

まだまだ力の足らない未

氏名 児玉雅州  
住所 鳥取市正連寺  
奉務神社 宇倍神社



氏名 宇田川恵美  
住所 鳥取市青谷町  
奉務神社 神前神社



懸者ですが、神主として一生ありますので、宜しくお願ひいたします。

## 編集後記

本会報は平成四年十二月に創刊号が発行されました。はやいもので二十年余が経過いたしました。二十年といえば御遷宮ですね。すいません：苦しいこじつけで御白石持行事へと話を移します。今夏、青年会でも御白石持行事への参加が決定しているみたいです。参加には人數制限があるようです。日程や料金等詳細については、またお知らせがあると思います。

これまでのところは結構な距離を歩くようですが：平成十九年五月に参加させていただいたお木曳き行事くらいの距離？全然わかりません。調べてもいません。申し訳ありません。

無責任な文章を書きましてお許しください。

(櫃田康二)